

図書館だより

2016年9月号

aurora

オーロラ



『クマにあったらどうするか —アイヌ民族最後の狩人 姉崎等』

姉崎等（語り手）、片山龍峯（聞き書き） 木楽舎 2002.4

アイヌの人々が「キムンカムイ（里山の神）」と呼び、私たちにとって、どこか身近な存在でありながら、同時に恐ろしい存在でもあるクマ。そんな彼らの生態と、対峙してしまった時の対処法について、アイヌ民族最後のクマ撃ち猟師である姉崎等氏が語る一冊です。

「クマに出会ってしまった時は、 どうするのが一番なのだろう」

そんな疑問を持ったことはありませんか？そんな素朴な疑問の答えから、クマの生態、山歩き、アイヌの伝承、北海道で暮らすことまで一。本書では興味深い話が次々と飛び出てきます。

本書の語り手、姉崎等さんはアイヌ民族最後のクマ撃ち猟師です。「クマは私のお師匠さんです」と言い切る姉崎さんは、山で猟をするうちに、クマの行動原理や考え方を身に付け、山を歩くコツをクマから教わったそうです。そんな姉崎さんが考えるクマは、やみくもに人間に襲い掛かる怪物のような存在ではなく、豊かな恵みをもたらしてくれる里山の隣人です。クマの考えを知り、クマの行動に対応する。クマについて冷静に観察しながら、クマの子が冬眠明けに母親と雪で滑り台を作って遊ぶ光景を語る姉崎さんの視点はとても優しいです。

排除ではなく共生へ一。北海道民であれば一度は読んでおきたい、また、自然とクマと人間の関係から、幅広い異文化コミュニケーションの書としても読める、オススメの一冊です。

平成28年9月1日

No.270

北見市立中央図書館

TEL 0157-23-2074

(貸出・返却カウンター)

FAX 0157-23-9693



分館・分室だより

分館・分室のおすすめ本を紹介します！

東分館

春光町6丁目1-22 電話:61-7147

「おつかいおねがい！おつかいくん」

鈴木のりたけ/著 小学館/刊

あたみに貝がらをかぶったおつかいくん。仲間といっしょにピクニックに行く途中、やっかいくんにであいました。ピクニックにいい場所を知っているというやっかいくんについていきましたが、道に迷ってしまいました。「このさき ちょっと みてきてくれるかな。おつかいおねがい！」

おつかいをたのまれたおつかいくん。森の迷路をぬけて、広場を見つけることができるのでしょうか？



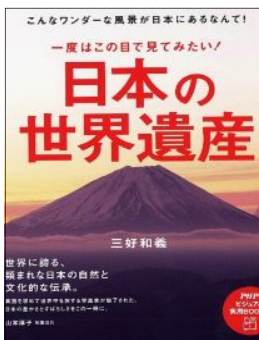
上ところ分室

上ところ682番地1 電話:38-2644

「一度はこの目で見てみたい！日本の世界遺産」

三好和義/著 PHP研究所/刊

楽園をテーマに世界中を旅し、撮影する写真家の三好和義氏。彼は日本の世界遺産を全て撮影しています。日本の世界遺産は、現在、自然遺産4件と文化遺産15件の合わせて19件が登録されています。北海道では自然遺産である知床には行かれた方も多いと思いますが、本当に不思議で素晴らしい風景がこんなに沢山あるなんてと思える一冊です。ぜひ、この本を見て日本の豊かな自然と伝承された文化の世界遺産を訪れてみて下さい。



東相内分室

東相内町288番地15 電話:36-4286

「オリンピックのクイズ図鑑」

学研プラス/著 学研プラス/刊

今年8月、リオ・オリンピックがありました。そして、この本は、オリンピックの歴史や競技についてわかるクイズがのっています。100問の楽しくてためになるクイズに答えてオリンピックを楽しみましょう。

そして、4年後の東京オリンピックを楽しみましょう。



緑地区分館

双葉町1丁目2-2 電話:36-4841

「arikoの食卓～もっと食べたい」

ariko/著 ワニブックス/刊

夏の暑さで食欲不振な時でも食べられそうな「酸っぱくてまるやかレモンパスタ」や「梅干し入りニラそうめん」、ガッツリ食べてスタミナをつけたい時には「こってり濃厚焼きカレー」や「エスニック風トマトしゃぶしゃぶ鍋」などどれも試してみたいくなるレシピばかりです。Instagramに投稿したレシピの中から反響の多かったベスト10も掲載されていますので、みなさんも新しい料理にチャレンジしてみませんか？



相内分室

相内町109番地3 電話:35-3066

「糖尿病の人の簡単作りおきレシピ」

牛尾理恵/著 金澤良枝/監修 主婦の友社/刊

おいしく食べて満足できるレシピばかりです。

無理なく一生つづけられる作りおきと冷凍ワザで低カロリーなのに食べごたえのある主菜と食物繊維たっぷりの副菜で糖尿病の人の食事作りが従来に比べて楽になる一冊です。

読んでみて下さい。



中央図書館 9月の行事

○こども向け上映会(会場:多目的視聴覚室)

と き:9月10日(土) 11:00~

作品:3匹の子ぶた

○レコード鑑賞会(会場:多目的視聴覚室)

図書館所蔵のレコードを展示。

リクエストに応じてその場で鑑賞できます。

と き:9月24日(土) 13:30~15:00

8月に入った新しい本

■中央図書館

「脳は、なぜあなたをだますのか」(妹尾武治)
「入門近代仏教思想」(碧海寿広)
「南シナ海でなにが起きているのか」(山本秀也)
「アリスのうさぎ」(斉藤洋)
「スタジオジブリの生きものがいっぱい」
(スタジオジブリ)

■緑地区分館

「60歳からはじめる風景スケッチ」
(鈴木新)
「安芸広島水の都の殺人」(梓林太郎)
「神様の見習い」(高橋由太)
「ど」(こやまともこ)
「図書館脱出ゲーム2〔上〕〔下〕」
(クリス・グラベンスティン)

■留辺蘂図書館

「50歳から始める「安心老後」準備大全」
(日経BP社)
「本当は怖い低血圧」(永田勝太郎)
「本当にすごい!日用品&雑貨カタログ350」
(日経BP社)
「老いてますます明るい不良」(嵐山光三郎)
「日本の絶景島旅」(K&Bパブリッシャーズ)

■常呂図書館

「モツ焼きウオーズ」
(ささきかつお、イシヤマアズサ)
「マシュマロ・ナイン」(横関大)
「讃岐うどんのひみつ」(山口育孝、入澤宣幸)
「もう献立に悩まない」(高木あみ)
「クックパッドのおいしい厳選!麺類レシピ」
(クックパッド株式会社)

■東分館

「お茶の時間」(益田ミリ)
「そのオリーブオイルは偽者です」(多田俊哉)
「ラヴィアンローズ」(村山由佳)
「ファインディング・ドリー」(俵ゆり)
「しげちゃんとじりっさん」(長谷川義史)

■上ところ分室

「ひとりを怖れない」(矢作直樹)
「昭和なくらし方」(小泉和子)
「祐介」(尾崎世界観)
「トリックアートミステリートレイン」(北岡明佳)
「ねずみくんとおばけ」(上野紀子)

■東相内分室

「光沢のあるテープで作るきらきらバッグ&こもの」
(ブティック社)
「流転の海 第八部」(宮本輝)
「ぱんだえほん」(ひとみこぼん)
「キミと、いつか。2」(宮下恵菜)
「あたまがよくなる!いじわるなぞなぞようちえん」
(篠原菊紀)

■相内分室

「ウェディング・マン」(日野草)
「ヨガとシンプルライフ」(みう)
「そうめん」(満留邦子)
「ようかいとりものちょう5」(大崎悌造)
「みんなにゴリラ」(高島那生)

■端野図書館

「震災復興への道のり」
(広報戦略委員会震災復興誌編集特別WG)
「テレビと原発報道の60年」(七沢潔)
「災害対応ハンドブック」(室崎益輝ほか)
「ママのスマホになりたい」(のぶみ)
「おやすみぞうちゃん」(三浦太郎)

新刊は、掲載している以外にもたくさんあります。ぜひ各館でご覧下さい。

※予約・受け取りもできますので、各館カウンターへお気軽にお問い合わせください。

今日の特集図書展示コーナー



毎月、テーマを決めて関連図書を1階入り口に展示しております。

特別展示

「ヒロシマ原爆関連コーナー」

ヒロシマ原爆展の開催に合わせ、図書館の展示コーナーでは、原爆関連本を展示することで原爆について深く知ってもらいます。

一般書展示コーナー

「心と体に効く 疲労回復」



疲労回復効果のある食材や、睡眠、温泉、マッサージやハーブなどの、夏の疲れや、日々の疲れを癒すヒントになりそうな本を集めて展示します。

児童書展示コーナー

「わくわくときどき 探検！冒険！」

わくわくするような冒険物語、未知の世界を探検したお話…。本を読んで、いろんな場所を旅してみませんか？



休館日と開館時間

■中央図書館

休館日：5日・12日・19日・26日・30日
開館時間：火曜～金曜／9時30分～20時
土・日・祝／9時30分～18時

■上とこ分室・相内分室・東相内分室

休館日：5日・12日・19日・20日・22日・26日
開館時間：火曜～日曜／13時～17時

■常呂図書館

休館日：5日・12日・19日・20日・23日・26日
開館時間：火～土曜／9時～20時
日曜／9時～17時

■東分館・緑地区分館

休館日：5日・※7日・※8日・12日・19日・20日
22日・26日
開館時間：火曜／13時～17時
水～日曜／9時30分～17時

※蔵書点検を実施するため、分館を休館させていただきます。

■端野図書館

休館日：5日・12日・26日
開館時間：火曜～日曜／10時～17時

■留辺蘂図書館

休館日：5日・12日・19日・20日・22日・26日
30日 開館時間：火曜～日曜／10時～18時

読み聞かせ日程

<中央図書館>

- ◆4日(日)11時～／ころぼっくる
- ◆11日(日)11時～／お話の会
- ◆18日(日)11時～／ころぼっくる
- ◆25日(日)11時～／お話の会

<東分館>

- ◆15日(木)11時～／シロクマ

<留辺蘂図書館>

- ◆3日(土)14時～／あのね
- ◆10日(土)14時～／あのね
- ◆17日(土)14時～／あのね
- ◆24日(土)14時～／あのね